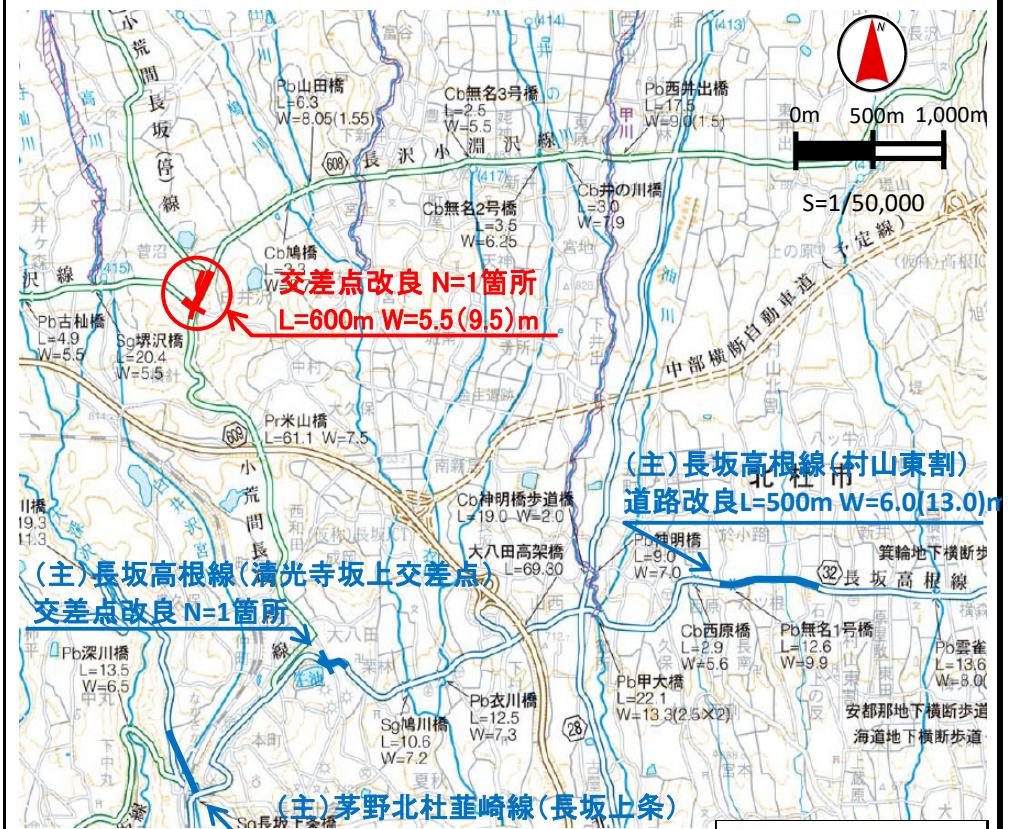


令和7年度 公共事業再評価調書

1. 事業説明シート

事業名	道路事業【緊急道路整備改築事業(国補)】	事業箇所	北杜市長坂町白井沢	地区名	(一) 小荒間長坂停車場線 (一) 長沢小淵沢線 (JA梨北小泉支所前交差点)	事業主体	山梨県																				
計画期間	当初計画 R2~R7	現計画 —	変更計画 R2~R17	④特記事項(関連事業概要等)																							
総事業費	625 百万円	— 百万円	1,140 百万円	(主) 長坂高根線(村山東割) R2~R9 L=500m W=6.0(13.0)m	(主) 長坂高根線(清光寺坂上) H31~R9 L=200m W=6.0(13.0)m	(主) 茅野北杜韋崎線(長坂上条) R2~R9 L=510m W=6.0(13.5)m																					
(1) 事業の概要																											
①事業目的及び効果 当該箇所は、一般県道小荒間長坂停車場線、長沢小淵沢線、市道白井沢線が交差する変則五叉路であるとともに、道路の勾配がきつく、県道同士が鋭角に交差していることから、交差点内及び前後の視認性(視距)が確保されていない状況となっている。また、車道の幅員が狭く歩道もないため、車両は走行しにくく、歩行者の安全性も確保されていない。 このため、走行性の向上や歩行者の安全性の確保のための道路整備が必要となっており、地域住民からも早期の事業実施を強く要望されている。																											
②主要目標 ○交差点の安全性、円滑性の向上 ・死傷事故率：20件／億台km<100件／億台km※以上 ・自動車交通量：3,484台/12h(H27セゾン)>3,340台/12h(平日)以上※ ・道路構造令への適合：不適合(くいちがい交差) ※評価基準値																											
□副次目標 ○生活圏中心都市・拠点施設へのアクセス向上 ・混雑時走行速度：29.1km/h(H27セゾン)<30km/h※以下 ・自動車交通量：3,484台/12h(H27セゾン)>3,340台/12h(平日)以上※ ※評価基準値																											
□副次効果 ○アクセス機能の維持(1箇所の通行止めで迂回に2倍以上の時間が必要) ○緊急時の避難・救助機能の確保(第二次緊急輸送道路)																											
③事業概要 交差点改良 N=1箇所																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和6年度まで</th> <th>令和7年度 (評価実施年度)</th> <th>令和8年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現計画</td> <td>工事内容 測量設計、地質調査 用地測量、用地補償 交差点改良工事</td> <td>交差点改良工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>事業費 575 百万円</td> <td>50 百万円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>変更計画</td> <td>工事内容 測量設計、地質調査 用地測量、用地補償</td> <td>用地補償</td> <td>用地補償、交差点改良工事、道路台帳整備</td> </tr> <tr> <td></td> <td>事業費 176 百万円</td> <td>150 百万円</td> <td>814 百万円</td> </tr> </tbody> </table>									令和6年度まで	令和7年度 (評価実施年度)	令和8年度以降	現計画	工事内容 測量設計、地質調査 用地測量、用地補償 交差点改良工事	交差点改良工事			事業費 575 百万円	50 百万円		変更計画	工事内容 測量設計、地質調査 用地測量、用地補償	用地補償	用地補償、交差点改良工事、道路台帳整備		事業費 176 百万円	150 百万円	814 百万円
	令和6年度まで	令和7年度 (評価実施年度)	令和8年度以降																								
現計画	工事内容 測量設計、地質調査 用地測量、用地補償 交差点改良工事	交差点改良工事																									
	事業費 575 百万円	50 百万円																									
変更計画	工事内容 測量設計、地質調査 用地測量、用地補償	用地補償	用地補償、交差点改良工事、道路台帳整備																								
	事業費 176 百万円	150 百万円	814 百万円																								
※現計画欄は計画値、変更計画欄は前年度までは実績値、当年度以降は計画値を記入。																											



凡例
— 今甫再評価箇所
— 事業中箇所

2.評価シート(1)

(1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

(今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容)

①地域・住民の意向状況

変化なし

②産業・経済情勢

労務費・建設資材費の上昇

③国等の方針

変化なし

④上位計画・関連事業計画等

- 「山梨県総合計画」（令和5年10月改訂）
- 「山梨県強靭化計画」（令和6年3月改定）
- 「山梨県社会資本整備重点計画（第4次）」（令和4年9月改定）
- 「山梨県道路の整備に関するプログラム」（令和7年3月）
- 「北杜市通学路交通安全プログラム」（令和3年10月改定）

⑤自然環境条件等

変化なし

⑥その他

変化なし

(2) 評価時点の費用対効果分析

項目	着手時点	変更計画時点
総事業費	百万円	百万円
工 期	～	～
評価基準年		
費用	百万円	百万円
建設費	百万円	百万円
維持管理費	百万円	百万円
その他()	百万円	百万円
便益	百万円	百万円
走行時間短縮	百万円	百万円
走行経費減少	百万円	百万円
交通事故減少	百万円	百万円
その他※	百万円	百万円
B／C		

※交差点改良事業であることから、不算出。

(3) これまでの計画変更等の概要

なし

評価シート(2)

(4) 事業進捗状況及び見込み			(5) 環境負荷等への配慮												
①進捗率 別表のとおり。 R7年度進捗率（現計画）100%→（実績）52.2%→（変更計画）28.6%			なし												
②進捗率実績が計画と相違している理由 道路計画に対する地域との合意形成に時間を要したことによる。			(6) コスト縮減の可能性												
③総事業費の変更内容			なし												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>変更工種等</th><th>事業費増減</th><th>変更理由</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事費の増</td><td>350 百万円 増</td><td>地元や関係機関との協議により交差点計画に変更が生じたため。</td></tr> <tr> <td>用地補償費の増</td><td>165 百万円 増</td><td>計画変更により用地取得面積や補償物件数が増加したため。</td></tr> <tr> <td>合 計</td><td>515 百万円 増</td><td></td></tr> </tbody> </table>			変更工種等	事業費増減	変更理由	工事費の増	350 百万円 増	地元や関係機関との協議により交差点計画に変更が生じたため。	用地補償費の増	165 百万円 増	計画変更により用地取得面積や補償物件数が増加したため。	合 計	515 百万円 増		(7) 代替案立案の可能性
変更工種等	事業費増減	変更理由													
工事費の増	350 百万円 増	地元や関係機関との協議により交差点計画に変更が生じたため。													
用地補償費の増	165 百万円 増	計画変更により用地取得面積や補償物件数が増加したため。													
合 計	515 百万円 増														
④事業期間の変更理由及び進捗予定 計画に対する地域の合意形成に時間を要したことにより、事業進捗が遅れているため、工期を10年延長する。現在は事業への理解も得られ、事業への期待も高まっていることから、早期の事業執行に努め、令和17年度の完成を目指す。			(8) 所管部の今後の方針 繼続・見直し・継続・その他() (理由) 本交差点は、2つの県道と1つの市道が交差する変則5差路の「くいちがい交差点」であり、交差点内の視距が確保できていない、走行経路が複雑、歩道が未設置等の課題が多く、早急な整備が必要である。 本事業は、地域の悲願でもあり、期待も高まっていることから、事業費と工期を見直し、令和17年度の完成を予定している。												
⑤今後の事業執行における留意点 未契約用地の早期取得に努め、適切な工程管理のもと計画通り事業を進捗させる。															

○別表-進捗率(事業費ベース)

算出方法：【上段】現計画の計画事業費／総事業費×100 【中段】現計画の実績事業費／総事業費×100 【下段】変更計画の計画事業費／総事業費×100

単位：%

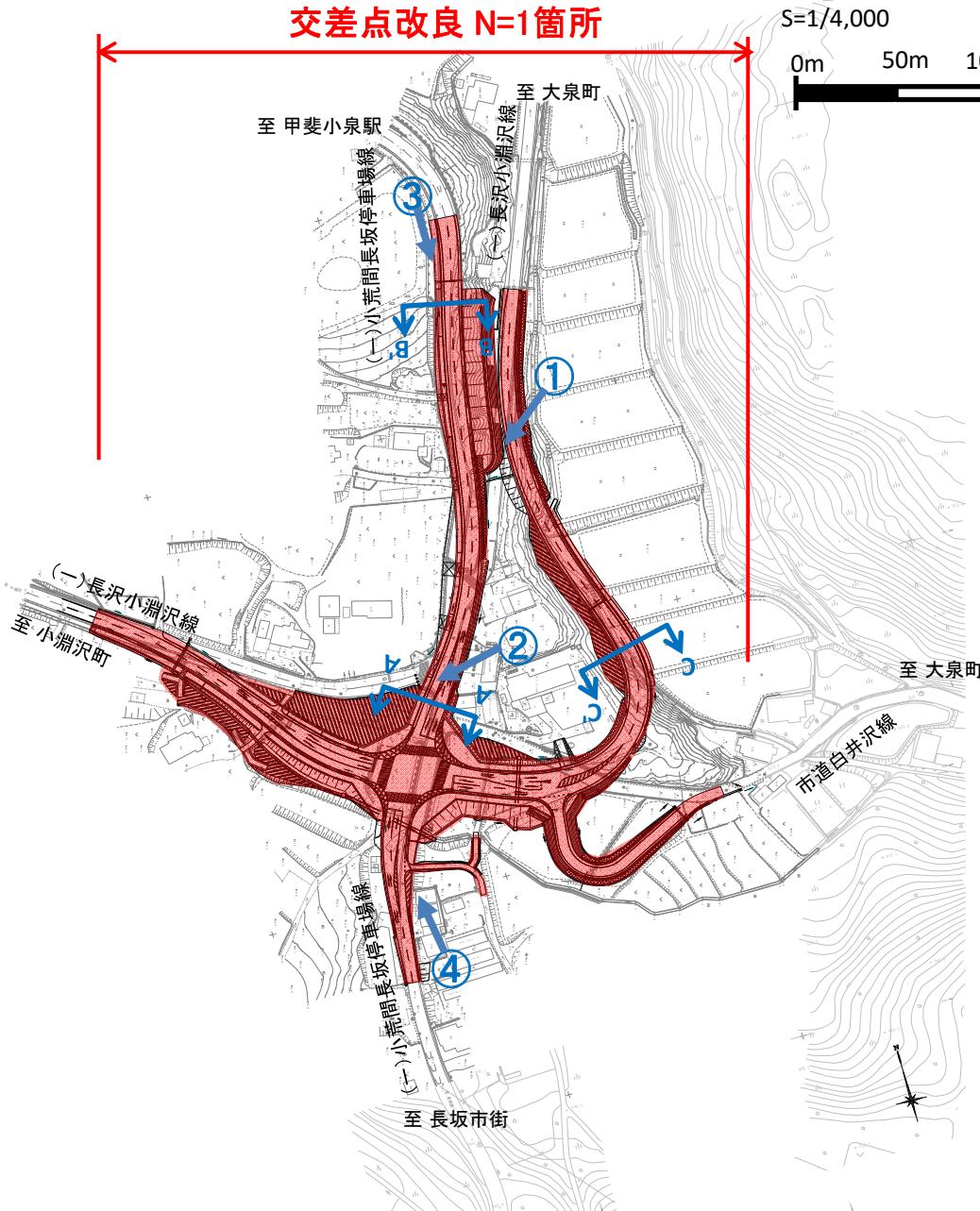
年度	*R02	R03	R04	R05	R06	*R07	R08	R09	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
現	計画	8.0	16.0	28.0	60.0	92.0	100									
現	実績	1.1	1.1	7.8	12.2	28.2	52.2									
変更計画							28.6	37.4	46.1	54.9	61.1	67.2	74.2	81.2	90.0	98.8

*事業着手年度又は評価年度

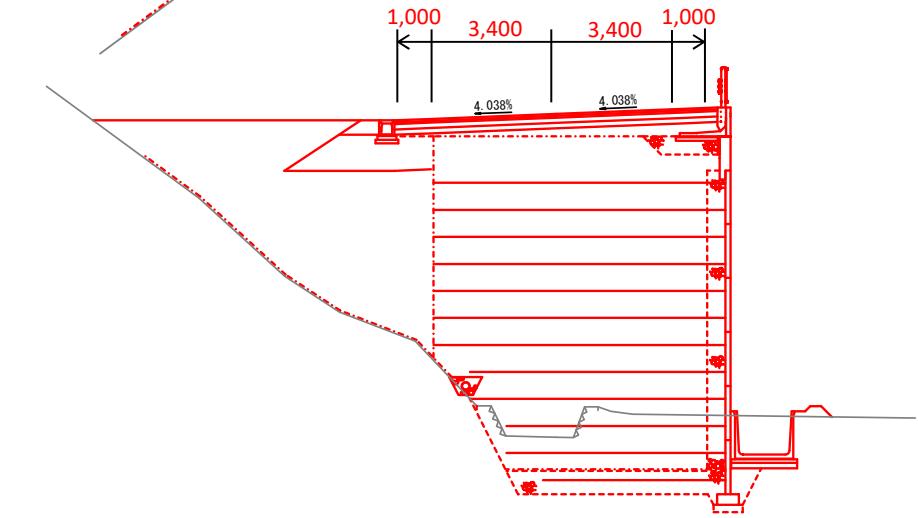
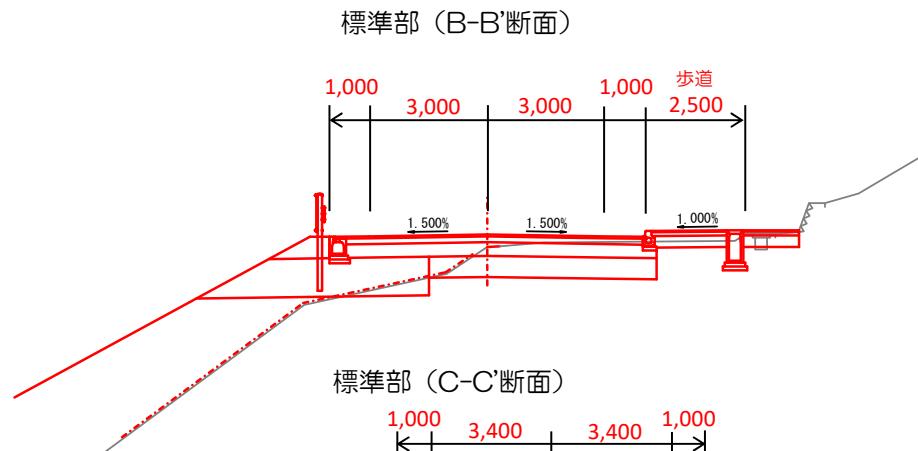
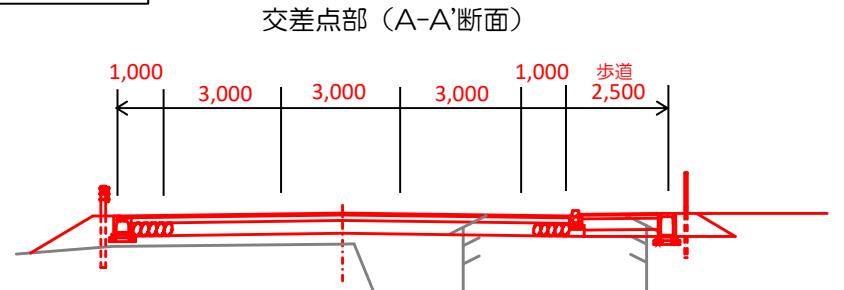
*R7年度の実績は見込み

3.添付資料シート（1）

平面図



標準横断図



3.添付資料シート（2）

【写真①】現道の状況



【写真③】現道の状況



【写真②】現道の状況



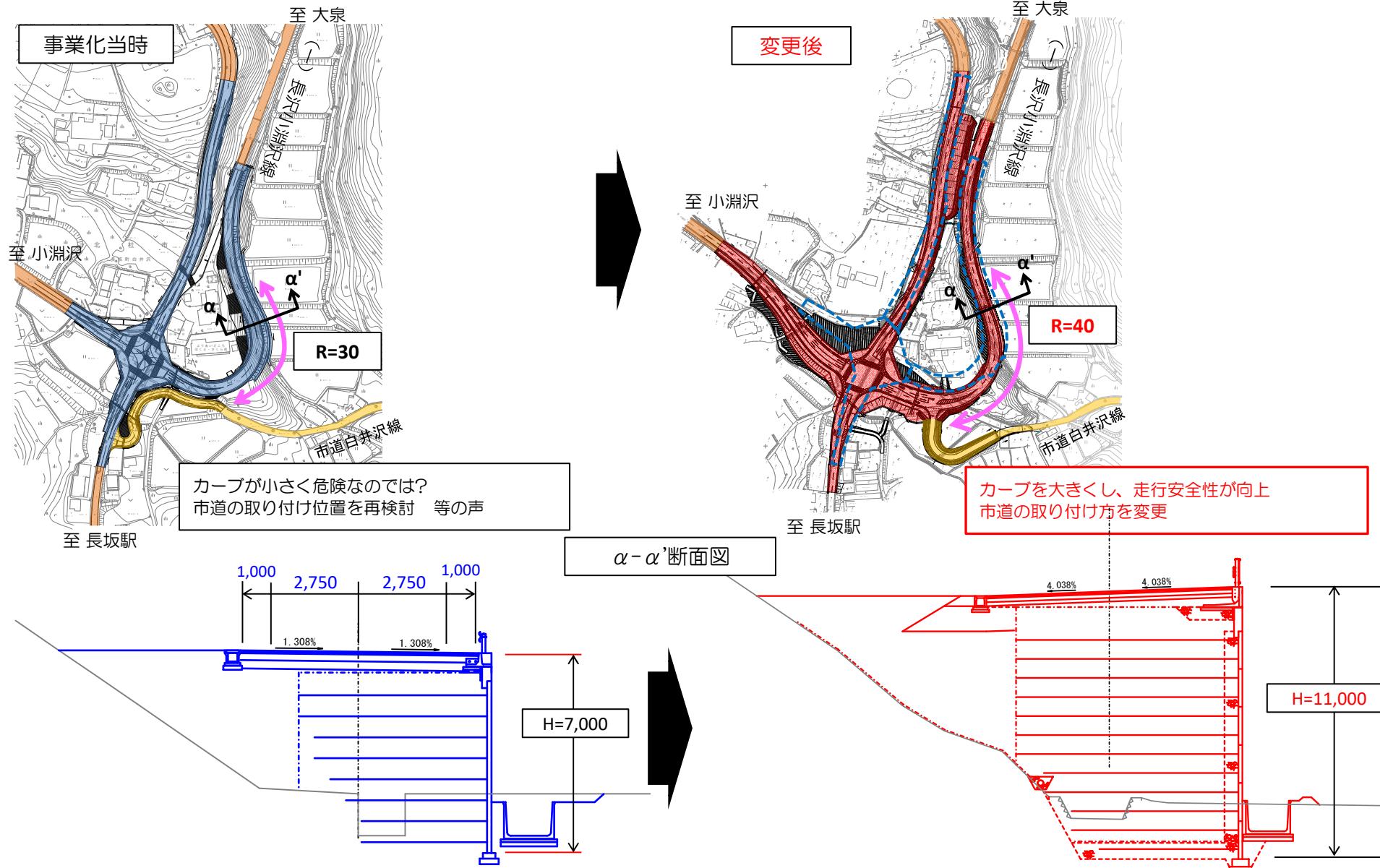
【写真④】現道の状況



3.添付資料シート（3）

変更内容① 交差点計画修正による工事費の増

地元・交通管理者・市道管理者との協議の結果、交差点の安全性を向上させるため、長沢小淵沢線（大泉方面）のカーブや市道白井沢線の取り付け方などが変更となり、路側構造物等の工事費が増加した。



4.年度別事業費内訳表（変更計画の内容）

年度	変更事業費 (千円)	事業概要	進捗率 (%)
R2	7,284	現地測量、道路予備設計、地元協議	0.6%
R3	0	現地測量、道路予備設計、地元協議	0.6%
R4	41,519	路線測量、地質調査、道路詳細設計	4.3%
R5	27,001	道路詳細設計、用地測量	6.6%
R6	100,000	用地測量、用地補償	15.4%
R7	150,000	用地補償	28.6%
R8	100,000	用地補償	37.4%
R9	100,000	用地補償、交差点改良工事	46.1%
R10	100,000	用地補償、交差点改良工事	54.9%
R11	70,000	交差点改良工事	61.0%
R12	70,000	交差点改良工事	67.2%
R13	80,000	交差点改良工事	74.2%
R14	80,000	交差点改良工事	81.2%
R15	100,000	交差点改良工事	90.0%
R16	100,000	交差点改良工事	98.8%
R17	14,196	道路台帳整備	100%
合計	1,140,000		